

2014年 8月 18日(月)

神奈川新聞 教育面掲載 ザ・チャレンジ

ザ・チャレンジ

(大学受験編)



長い夏休みもそろそろ終盤に差し掛かり、センター試験まで5カ月を切りました。受験生の皆さんは、計画通り充実した夏休みを送ることができていますか。

ことし受験を迎える高校生から、高校の学習指導要領が新教育課程に変わり、受験科目数や学習量が前年より増えた方も多いかと思えます。残りわずかな夏休みですが、最大限の学習をして夏を乗り切りましょう。

9月になると3年生はセンター試験の出願が始まります。国公立を受験する、あるいは受験を考えている方は、各大学の学生募集要

Q. 新教育課程による受験の影響は？



写真・ザ・チャレンジ大学受験編

項をきちんと確認しましょう。

新教育課程への変更により、特に理科の科目選択が大きく変わっています。例えば物理であれば、これまでの「物理Ⅰ」は、「物理」あるいは「物理基礎」に変更されました。文系学部を受験する方も国公立を受験する場合、「理科基礎」が2科目必要になる大学もあるので注意が必要です。

また私立大学でもセンター利用入試を受験する場合、これまでの受験科目から変更があることもあ

A. 私立大学も受験科目の確認を

りますので、国公立大学と同様に学生募集要項で受験科目を確認しましょう。

さらに一部の私立大学の一般入試にも、これまでの受験科目から変更が生じています。東海大学の健康科学部看護学科では、これまで理科科目は「物理Ⅰ」「化学ⅠⅡ」「生物ⅠⅡ」から1科目でしたが、来年から「化学基礎」と「生物基礎」の2科目が受験科目として必須となります。

また関東学院大学では理工学部や建築・環境学部、人間環境学部、看護学部で、これまでの理科1科目だけでなく、理科基礎2科目でも受験できるようになりました。受験予定の大学の受験科目は国公立・私立を問わず、いま一度確認を徹底してください。

また1年生、2年生は、高校で次学年の科目選択を行う時期でもあるかと思えます。自分の将来の夢、志望校をあらためて見つめ直し、3年生同様に大学の入試情報に関心を持つ機会をつくるとよいでしょう。

(CG高等館 東進衛星予備校)